

病害虫発生予察情報

5月月報

令和3年6月18日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2021年 5月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	23.6	0.8	11.7	-0.8	18.1	0.7	8.5	25	72.9	122
中旬	22.1	-1.1	15.5	2.0	18.9	0.7	14.0	32	20.9	38
下旬	25.5	0.6	15.3	0.1	20.3	0.5	47.5	84	56.5	86
平均	23.8	0.1	14.2	0.4	19.1	0.6				
合計							70.0	53	150.3	84

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

<天候概況>

上旬：高気圧に覆われ晴れの日が多くなったが、低気圧や前線の影響で雨や曇りの日もあった。

中旬：前線や湿った空気の栄養で曇りや雨の日が多くなった。

下旬：高気圧に覆われ晴れの日もあったが、低気圧や曇った空気の影響で曇りや雨の日が多くなった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：施設トマト・キュウリ、露地トマト・キュウリ、ナスの生育は概ね順調であった。

葉茎菜：ブロッコリー・カリフラワー・キャベツの生育が平年に比べ2週間ほど早かった。

タマネギの収穫期が早まり、早生のタマネギは収穫を迎えた。

根菜類：ジャガイモの収穫期が平年に比べ2週間ほど早かった。

(2) 果樹

農林総合研究センターの果樹圃場（灰色低地土）におけるカキ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下のとおりであった。開花始期及び開花盛期ともに、5～9日早かった。

平核無：開花始 5月7日（-6日）、開花盛 5月10日（-6日）

東京紅：開花始 5月10日（-8日）、開花盛 5月13日（-7日）

次郎：開花始 5月14日（-5日）、開花盛 5月16日（-6日）

松本早生：開花始 5月13日（-9日）、開花盛 5月17日（-7日）

(3) 茶樹

摘採は5月連休明けから始まり、5月末でもまだ終了していない農家もあった。3月は生育が比較的順調だったが、4月の寒暖差が大きく、早生品種では畑により例年と比較して生葉収穫時期について遅れが見られた。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病	< 少 >	発生は少なかった。
黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
カメムシ類	< 並 >	予察灯における誘殺数はやや多く、フェロモントラップにおける誘殺数はやや少なかった。
ナシヒメシンクイ	< 並 >	発生は平年並であった。

(2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノホソガ	< 並 >	発生は平年並であった。

(3) 野菜の病害虫

ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トマト（施設・半促成）		
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キュウリ

褐斑病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ナス

アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ

白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
------	---------	-------------

炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ホウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ (施設)		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
キャベツ		
菌核病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
(4) 花きの病害虫		
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
(5) 植木の病害虫		
ツバキ・サザンカ		
チャドクガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ケヤキ		
ケヤキヒゲマダラアブラムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
(6) 島しょの病害虫		
三宅島：野菜類でコナジラミ類の発生が多かった。		
それ以外の地域では多発生の病害虫は認められなかった。		

4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	<誘殺なし>
ウリミバエ	<誘殺なし>
ミカンコミバエ種群	<誘殺なし>
コドリंगा	<誘殺なし>

病害虫防除所ホームページ

[https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/
shoku/anzen/boujyo/](https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/)

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。